

## 新型コロナウイルス感染症に対する三島市の緊急対策

アナ： 「市長が語る 2020 三島」第4回の今日は、「新型コロナウイルス感染症に対する三島市の緊急対策」についてお話を伺います。豊岡市長よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 新型コロナウイルスの感染拡大が続き、政府が16日に緊急事態宣言の対象を全国に広げるなど、多くの市民の皆様がこれからの生活に不安やストレスを感じていると思います。三島市の感染症対策や経済対策などをお伺ひしたいと思います。

市長： 現在、静岡県も緊急事態宣言の対象となり、市民の皆様には「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」を避け、不急不要の外出は控えていただくようお願ひしているところです。日々の生活においてお困りのことや今後の生活についてご不安に思っていることもあろうかと存じます。

また、経済活動にも多大な影響があるため、収入が激減し厳しい生活を強いられている方が多くいらっしゃることも承知しております。

そのような中、国が緊急経済対策として全国民に一律10万円の「特別定額給付金」を給付することになり、この給付事務をはじめとして、感染症対策や各種支援策を総括するほか、総合相談窓口となる「新型コロナウイルス感染症対策室」を設置し、5月1日から各種相談をお電話にてお受けします。

アナ： 市民の皆様の外出自粛などにより市内の飲食店などに深刻な影響が出始めているようで心配です。

市長： 静岡県では緊急事態宣言を受けて、バーやカラオケ、スポーツクラブやパチンコ店などに4月25日から5月6日までの休業を要請し、休業に応じた事業者に対して協力金20万円を支給するとしました。

三島市では独自の経済対策として、県の休業要請の対象外となった飲食店や客室を提供する宿泊施設が休業に協力いただいた場合に協力金・支援金として40万円を独自に給付いたします。また、店舗内営業を休止し、テイクアウト・デリバリーを新たに始めた飲食店にはさらに5万円を支援します。

また、飲食店を応援したい人が、食事クーポンをクラウドファンディングで先払いすることで、運転資金を支援し、感染症が収束した後に飲食するという事業を三島商工会議所と連携して行います。

アナ： 私も市内に好きなお店がたくさんありますので、食事クーポンで応援したいと思います。これらの支援策がお店の営業の後押しになることを願っています。

市長： 子育て世帯に対しては、国の支援策である子育て特別給付金に加えて、市独自に児童扶養手当の受給者である、ひとり親家庭などに対して、受給対象者の子ども1人当たり2万円を上乗せして支給します。

アナ： 感染症予防のために、市内の小中学校をはじめ公共施設が休業となり、またイベントなども中止や延期が続き、残念ですが今は我慢の時、市民皆でこの事態を乗り切っていきたいと思います。

市長： 市民の皆様にも地域や団体の大切な行事やイベントを中止・延期していただくことで感染症予防にご協力いただき大変に感謝しております。三島市の一大イベントである三嶋大祭りも中止となり、本当に残念ですが、収束後は一層盛大に開催し市民の皆様喜んでいただけるよう準備していきたいと思います。

小中学校の休業につきましては学習の遅れをご心配される保護者の方もいらっしゃると思いますので、家庭学習支援の一環として、市教育委員会と各小中学校がオリジナル動画を作成しました。市ホームページや学校のブログを通じて配信していますのでご活用ください。

また、市内の医療機関や社会福祉施設等へマスク、防護服、フェイスガード、アルコール消毒剤、非接触型体温計等を配布し、感染症予防に万全を期してまいります。

アナ： 国・県、そして三島市独自の様々な対策が行われますが、正確な情報や相談は先程、市長からご紹介のあった「新型コロナウイルス感染症対策室」の相談窓口にお問い合わせればよいのですね。

市長： はい、相談窓口でお受けします。新型コロナウイルス感染症に関する情報は、その内容が日々更新されますので、市ホームページやフェイスブックをはじめ、市公式 LINE や市民メールなどあらゆる手段で最新情報をお伝えしていきます。

また、広報みしま 5 月 1 日号では特集ページを掲載するほか、YouTube や LINE で記者会見の内容を市長メッセージとして動画配信しています。

アナ： 正確な情報を得て、私たちも万全の対策をしようと思います。豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。